

# 中期経営計画

計画期間 2021年4月～2024年3月

## 経営理念

宮城と山形をつなぎ 本業支援を通じて  
地元中小企業や地域に貢献

## 中期経営計画方針

「コロナ禍へ対応」「グループの強みに特化」  
「じもとHD、次の5年・10年へ」

### 本業支援の深化

経営改善  
事業再生

資金繰り支援

仙台地区戦略

### 業務変革(DX)

店舗戦略見直し  
人員戦略

業務プロセス見直し

コスト削減

### 経営管理

資本政策

SDGs・ESG

新しい働き方  
人材育成

SBIグループ連携の  
積極活用

- FinTech・外部知見・人材派遣
- レベルアップ・スピードアップ

目指す姿  
(共通価値の創造)

取引先の  
業況改善・地域発展

当グループ  
収益改善

## 本業支援の深化

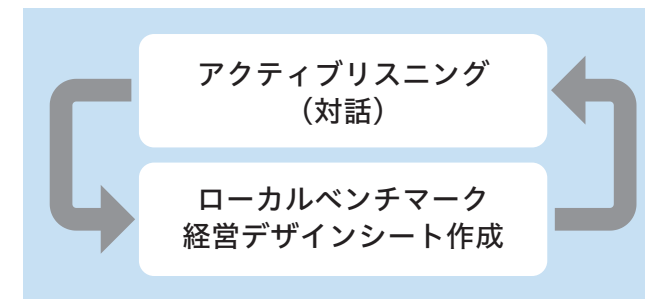
### 新型コロナウイルス感染症にかかる事業者支援

	件数	金額
新規融資	9,159件	2,011億円
条件変更	2,380件	646億円
政府系金融機関の劣後ローン導入支援	108件	175億円
事業再構築補助金の申請支援	147件	-

※件数・金額は2022年3月までの累計となっております。

- 資金繰り支援として、新規融資や条件変更、政府系金融機関の劣後ローン導入支援など実施しております。
- また、新分野へ展開する取引先を支援するため、事業再構築補助金の申請支援なども行っております。
- 取引先の抜本的な事業再生を積極的に支援するため、金融機能強化法（コロナ特例）の活用を検討開始しました。

### 営業キャッシュフロー改善 きらやか銀行



- 営業キャッシュフロー改善に向け、お客さまと同じ目線で課題を共有し、伴走しながら解決していく「課題設定型伴走支援」に取り組んでおります。
- 経営課題の発見のため、営業店では本業支援検討会を実施し、本部も交え必要な本業支援を協議しています。

### 本業支援ミーティング 仙台銀行



- 営業店が取引先より聴取した情報を本部と共有し、個々の取引先に対する最適な本業支援メニューを協議します。
- 営業店・本部が一体となり、複雑な案件組成も行い、取引の深化を図ります。